



編集、発行

平成26年4月発行

きらきら大洗ネットワーク研究会
大洗町生涯学習課社会教育係

Tel. 029-267-0230

Fax. 029-267-1051



交通安全は家庭から

大洗町交通安全母の会



<街頭キャンペーン>



<夏季ドライバーサービス>



<商工感謝祭>

平成25年度「豊かな心育成宣言」事業 標語の部【町長賞】
おおあらい うみもつころも きれいでげんき

久米海咲 (大洗町立大貫小学校一年)

男女共同参画社会とは

豊かな地域社会を創るため、家庭、地域、職場など社会のあらゆる分野に男女が平等な立場で主体的に参画し、支え合い、責任や喜びを分かち合いながら様々な問題解決に当たる社会のことをいいます。

きらきらと 輝く仲間

「交通安全は家庭から」

大洗町交通安全母の会

会長 小野瀬 ととき子

私達、大洗町交通安全母の会は、大洗の5つの小中学校のPTAである母親で構成されており、平成25年度は、100名の会員で活動して参りました。

「交通安全は家庭から」の基本理念を元に、子ども達の笑顔と元気な声が響き渡り、高齢者の皆様が安心して生活が出来るようお願い、交通安全活動に取り組んでおります。

さて、母の会の年間の活動としては、春夏秋冬の交通安全運動期間に、交通安全協会大洗支部や関係機関団体と協力し、街頭キャンペーンを実施しながら、交通安全を呼びかけております。

また、交通安全運動期間中、小中学校の登校時間に合わせ通学路での街頭立哨を実施すると共に、茨城県では、毎月1日を「交通安全の日」と掲げているため、毎月、小中学校

の最初の登校日においても街頭立哨を実施し、子ども達が安全に登校出来るよう見守っております。

母親である私達は「今日も一日元気でいってほしい」「事故に遭わず無事に帰ってこられて良かった」という意味を含め、家庭内で「あいさつ」することを心掛けております。

そして、夏の海水浴場開設期間においては、夏季ドライバーサービスという事業を実施しております。大洗海水浴場に訪れるたくさんのお客様が、安全に帰宅出来るようお願いを込め、毎週日曜日に、交通安全うちわと啓発品を配りながら交通安全を呼びかけております。



この他にも研修会等、様々な事業を会員の皆様と協力しながら取り組んでおります。

私達は、母の会の活動を通し、自分自身が交通安全の意識を高め注意することは勿論のこと、自分の家族が交通安全の意識を強く持つてもらえるように伝えていくことが大切だと思います。

そして、地域の方々にも交通安全を呼びかけていき、大洗町から交通事故が無くなるようお願いながら、これからも、母の会の活動に取り組んでいきたいと思っております。

第31回ハーモニーフライト 2013報告会に参加して

平成26年2月14日行方市にある茨城県女性プラザ（レイクエコー）で多くの来賓を迎えて茨城県女性団体「連盟のつどい」が熱気に包まれて開かれました。

ハーモニーフライトは平成22年に財政難で一時打ち切られましたが、常陽銀行・茨城県信用組合・株式会社坂東太郎・水戸ヤクルト販売株式会社の4社のご支援をいただき、再開されました。今回は、スウェーデン・フランス8日間の研修でした。報告は、パワーポイントを使って行われました。両国とも幼児教育に大変熱心であること、特に、父親が子

育てに積極的に参加している姿勢が印象的でした。家庭も社会もみんな男女共同参画をモットーに動けば、女性も育児をしながら社会貢献ができるのではないのでしょうか。結果的に出生率が高まるのではないのでしょうか。日本でも育メンといわれる男性が多くなりつつあることは、とても喜ばしいことです。

那須町 「さわやかネットワーク那須」 との交流

平成25年9月3日、私たちは、大洗町が友好都市協定を結んでいる那須町の「さわやかネットワーク那須」（那須町女性団体連絡協議会）の方々と交流をもちました。

中央公民館の視聴覚室に13名の那須からのお客様をお迎えし、私たち「きらきら大洗ネットワーク研究会」が取り組んでいる、女性の力を有効に活用しようという取り組みを説明しながら、今までの活動を紹介しました。

「さわやかネットワーク那須」からも、日ごろの活動の説明があり、質疑応答や意見交換を行いました。最後に、私たちが作成した「なみ子ちゃん家の一日」の紙芝居を

← を見ていただきました。

那須町の方々は、「かあちゃんのお店」で昼食をとり、その後「幕末と明治の博物館」や「アクアワールド茨城県大洗水族館」を見学されました。短い時間でしたが、大変有意義な時間を共有できました。



大洗町の友好都市について

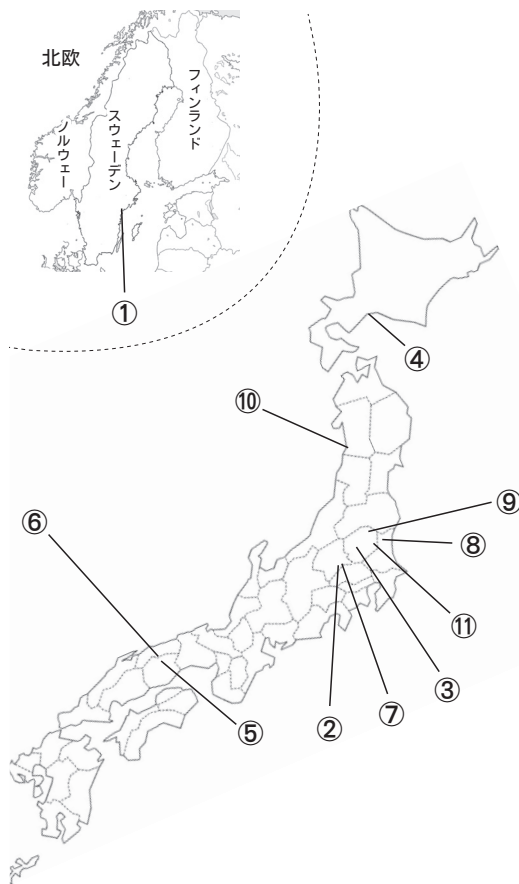
昨年、那須町の方々との交流の機会に、大洗町の友好都市などを調べることにし、2月12日石井副町長に協定を結んだ経緯や内容・現在の交流状況についてお話を伺いました。



大洗町と友好都市などの協定を結んでいる市町村

平成 26 年 3 月現在締結順

	市町村名	協定締結年月日	協定の種類
①	ニーショーピン市 (スウェーデン王国) 人口 約 5 万人	2006/ 5/23	虹の友好都市協定
②	高崎市 (群馬県) 人口 約 37 万人	2010/ 3/26	地域間交流に関する協定
③	日光市 (栃木県) 人口 約 8 万 8 千人	2011/ 7/ 7	観光パートナー都市協定
④	苫小牧市 (北海道) 人口 約 17 万 5 千人	2011/ 7/ 7	観光パートナー都市協定
⑤	鏡野町 (岡山県) 人口 約 1 万 4 千人	2011/12/ 2	防災応援協定
⑥	三朝町 (鳥取県) 人口 約 7 千人	2011/12/ 2	防災応援協定
⑦	榛東村 (群馬県) 人口 約 1 万 5 千人	2012/ 7/25	友好都市協定
⑧	大子町 (茨城県) 人口 約 1 万 9 千人	2012/ 8/10	地域間連携協定
⑨	那須町 (栃木県) 人口 約 2 万 7 千人	2012/11/ 8	友好都市協定
⑩	にかほ市 (秋田県) 人口 約 2 万 7 千人	2013/ 7/ 4	友好都市協定
⑪	上三川町 (栃木県) 人口 約 3 万 1 千人	2014/ 2/13	友好都市協定



大洗町の友好都市協定について

お話を聞いて感じたこと

- ・協定を結んでいる市町村が11か所あることが分かった。目的別に考えられる市町村同士の交流をしてはどうか。
- ・協定を結んでいる市町村をもっと知りたいと思ったし、行ってもみたいと思いました。
- ・せっかく友好都市の協定を結んでいるのだから、住民への周知を徹底しイベントや交流への参加を促してほしいと思います。
- ・副町長から友好都市を聞いて、あまりにも数が多いと感じた。町民にどれだけ知られているかもっと広報が必要ではないか。
- ・大洗町と協定を結んでいる市町村の多いことに驚いています。これから町民ぐるみで交流が持てるよう、ツアーなどの計画をお願いしたい。(例 茨城空港を利用して) また、まいわい市場等、目にふれる場所に友好都市コーナーを設け、物産等の展示販売をしてはいかがでしょうか。
- ・これからも協定を結んだ市町村の方々と連携して大洗の町の良さをアピールし続けていきたいと思っています。
- ・震災後の友好都市協定が多くなっています。お互い助けあおうという絆を感じます。

大洗町PTA連絡協議会とは

子どもを中心とした地域教育活動の中で

大洗町PTA連絡協議会 会長 大谷 義昭

大洗町PTA連絡協議会（通称「町P」という）は、町内の5小中学校のPTA役員、各種委員会委員長、女性ネットワーク委員及び学校長をもって構成された組織です。

町Pは、町内の各校PTAが連絡協議し、それぞれの向上発展を図るとともに、地域の教育環境の改善に努めることを目的としており、各校PTAの情報交換と協調、PTA指導者育成のための研修会等を実施しています。今年度は、約100名の方にご参加いただき、講演会を開催しました。また、中央地区PTA連絡協議会や茨城県PTA連絡協議会などの活動に積極的に参加することで、各校PTA活動の一助になるよう努めています。

PTAは、保護者が主体となって子どもを中心に置いた地域教育活動の一環を担っています。「子どもたちのために」を大前提として活動していますが、実は保護者が、人とのつながりや地域とのつながり、社会を知り自分を成長させることができる場です。PTAのその活動のすべてが子どもたちへ、地域へとつながっていることを実感することができます。

平成25年度の茨城県PTA連絡協議会のスローガンは、
「子どもたちの輝く未来のために」

「PTAは私たちの成長の場、子どもに示そう親の姿」となっています。

私たち保護者自らが、積極的に参加してコミュニケーションを図り、保護者同士がお互いを尊重して、学校や地域での活動する姿を子どもたちに示すことで、子どもたちの成長に大きく影響するものと感じています。町Pは、未来を担う子どもたちのために、家庭と学校、学校と地域、地域と家庭をつなぐ役割を果たしてまいります。

国際交流

「ようこそわが家へ」

5月、我が家にロータリークラブの国際交流事業で来日したアメリカテキサス州出身の女性を一週間の予定で、お預かりしました。最初は不安でいっぱいでしたが、対面するなり、その思いは吹き飛びました。

ある日の午後は、日本文化を紹介、体験していただく為に、きらきらの会員の家で「お茶会」を催しました。お土産に折り紙で作った「くす玉」をプレゼントし大変喜ばれました。さらに娘や孫たちの力も借りて、楽しいホストファミリーの経験をさせていただきました。



～きらきら大洗ネットワーク研究会員募集～

私たち“きらきら”のメンバーは年齢層も幅広く、隔週水曜日午前中を活動日とし、豊かで生き生きとした活力あるまちづくりと、女(ひと)と男(ひと)が共に幸せになるための地域活動をボランティアでしています。是非一度、大洗活動支援センターへお越しください。

みなさまのご参加をおまちしております。

お問い合わせ ☎ 267-0230 生涯学習課 社会教育係

きらきら大洗ネットワーク研究会の「きらきら」は、海・女・男のダイナミックなかやがきに夢を託して名付けました。